







# 町民の皆さま

# 中間貯蔵 建施 一設受入判断についい 7

から平成25年12月に設置を要請され

見をいただきました。 催した行政区長会においても、 強い思いを受け止めました。 を委ねないでほしい」といった地権者の を汲んで判断して欲しい」「地権者に判断 町政懇談会では、「町が地権者や町民の意 民の皆さまのご意見を伺ってまいりまし 極的に参加し、地権者をはじめとする町 催したほか、自治会との懇談会等にも積 見を把握するとともに、 らその殆どに参加したほか、 会に職員を参加させ、 月には大熊町が建設受入を判断しました。 説明を認めることとしました。その後、12 に県の判断を重く受け止め、地権者への 設受入を容認し、双葉町は大熊町ととも まいりました。昨年9月には福島県が建 はじめ関係機関とこれまで議論を重ねて た中間貯蔵施設につきましては、 本町においては、 特に昨年11~12月にかけて開催した 国の住民説明会に自 町民、 町政懇談会を開 地権者の意 地権者説明 また先日開 国や県を 同様 0

明 10月23日に環境大臣に対して申し入れを 分な理解が進んでいないと判断し、 ざも一定の進捗がみられました。 これらを踏まえ、 方、国の地権者説明会で地権者の その後環境省による地権者へ 1 月 13 日 町議会全 昨年 ÷

設建設の受入を判断したい旨を議会に示

了解が得られたところであります。

建設受入の苦渋の判断をいたしま

○町民が県内の多くの市町村でお世話に 員協議会で議論を行い、その中で私から 〇中間貯蔵施設は除染の加速化、 見が強かったこと。 会等において町が判断すべき、 復のためには必要な施設である一方、 に判断を委ねないでほしいといった意 特別な迷惑施設でもあるが、 町民の代表である議員の皆さまに対 主に以下の点を申し上げました。 町政懇談 環境回 地権者

○これまで国の説明会や町の懇談会での が生活しづらくなることを危惧してい 大きくなっており、 く仮置場から搬出して欲しいとの声が なっている中、避難先の市町村では早 避難している町民

ので、

○今年から本格除染が開始される中、 た結果、 他市町村に貯蔵させることは困難であ の復興加速のために除染を一層進める られたこと。 意見を踏まえ、国等と協議を行ってき 自分の町で発生した除染土壌を 町が求めた多くの事項が認め

これらを総合的に勘案し、 国は国の責任で輸送基本計画の策定な 観点からしっかりと国、県に意見を言っ 画しておらず、町として安全確保等 断していないためにそうした協議に参 どを行ってきたが、 ていく必要があること。 町は建設受入を判 町として施

> であり、 したが、 境 ほ 得のいく対応を行うよう強く求めていく 続き誠意をもって地権者一人ひとりが納 るか否かは、 ありません。なお、 か、 (窓口設置等)に努めてまいる考えで 町として地権者が相談しやすい環 町の判断を押し付けるものでは 地権者の皆さまが施設に協力す 個人の財産権に関わること 国に対しては、 引き

復興に一層尽力していく考えであります あります。 民の皆さまの生活再建支援や町の復旧 いただきたくお願い申し上げます。 また、国からの交付金等を活用 なにとぞ町民の皆さまのご理 史 薢 町

# 福島第一原子力発電所の廃炉と原子力 損害賠償の完全実施を要求しました

1月5日、東京電力(株)廣瀬直己代表執行役社長が、 新年あいさつのためいわき事務所を訪れ、伊澤町長が「 福島第一原子力発電所の廃炉と原子力損害賠償の完全実 施に関する要求書」を廣瀬社長に手渡しました。

## (6つの要求項目の概要)

- 福島第一原子力発電所の廃炉作業を安全かつ確実に 行うこと。
- 廃炉作業員の被ばく低減対策など日常的な作業環境 の改善など働きやすい環境をつくること。
- 廃炉作業工程や作業の進捗状況について、 3 すく丁寧な情報提供を行うこと。
- 双葉町の復興を図るため、廃炉・研究開発・新産業 に関わる事業所の双葉町への立地に積極的に取り組 むこと。
- 改めて加害者であるという認識を強く持ち、被災者 との話し合いに誠実に対応し、迅速かつ確実な賠償、 被災者に寄り添った賠償を、責任を持って行うこと。
- 6 就労不能損害及び営業損害については、町民の被害 実態に応じた延長を早期に判断すること。



▲東京電力(株)廣瀬社長に要求書を手渡す伊澤町長

に勤務しています。

秋元裕美子さんがいわき事務所1月5日より復興支援員として

~学生の皆さんへ~

# ふくしま

平成28年3月新規大学等を卒 業予定の方を対象に、県内企業の 説明会を開催します。

日時: 3月19日(木)

会場:ビッグパレットふくしま 郡山市南二丁目52番地

- オリエンテーション 10:30 ~ 11:40
- ② 事業所PRタイム 11:50 ~ 12:40
- ③ 合同企業説明会 13:30 ~ 16:00
- ※事前申し込み不要、お気軽にお越 しください。

【問い合わせ先】

福島労働局職業安定課

**2** 0 2 4 - 5 2 9 - 5 3 9 6

主催:厚生労働省福島労働局(ハ ローワーク)、福島・郡山 新卒応援ハローワーク

市 わ ·葉県· を担当させ 月 則(あ 事 5 土に社会や地域を対けんでいました。当県木更津市の出身で 復興支援員として、めきもとゆみこ)で事務所で勤務してい  $\exists$ 7 中の出身で、 学生 1) で、 .ます、 コミュ10 7 王時代や前で 昨年まです。 た調 秋元裕 二 人 テ 目 とし 查職船 イ 7

まちづくり

私は震災当時留学中だったため、日本人による被災地の方々や現地の日本人による被災地の方々や現地の日本人による被災地の方々や現地の日本人による被災地の方々や現地の日本人による被災地で復興支援の仕事に携わりたいといで復興支援の仕事に携わりたいといいを抱くようになりました。その後、東北への個人繋がりや思い入れもあり、帰国後はで復興支援の仕事に携わりたいといいを抱くようになりましたが、他の復興支援のからまもなく4年というこのを画になりましたが、他の復興支援の大力にだき、教えていただきら、町民の皆さまが主役のまちづくら、町民の皆さまが主役のまちづくら、町民の皆さまが主役のまちづくお頭いと思います。どうぞよろしくお頭は、といいのできるよう、精一杯頑張いと思います。どうぞよろしくお頭になりました。 元でも、一 方の 私も支 う東的に、も支現絡 思北な参義現援地が

# 長塚一行政区からのお知らせ

長塚一行政区長 木幡 智清

大字総会、交流会を開催いたしますので、ご参加 ください。

〇日 時 3月15日(日)~16日(月)

1泊2日

受 付…午後2時30分~

会…午後3時~

交流会…午後6時~

○場 所 小名浜オーシャンホテル

いわき市泉町下川大畑17

**8** 0 2 4 6 - 5 6 - 3 3 1 1

○会 費 大人1人…10,000円

2月27日(金) ○申込締切

- ※総会後、町からの「現況説明会」も要諦しています。
- ※参加される方は、準備の都合上、早目の連絡をお 願いいたします。

なお、参加される役員の方は、準備の仕事があ りますので、午後2時にご集合ください。

【連絡先】 木幡 智清

**2**090-76666-3116

岩元 善一

**2**090-7338-9644

## 下条行政区からのお知らせ

下条行政区長 作本 信一

総会(大字会)、交流会を開催いたしますので、 ご参加ください。

3月29日 (日)~30日 (月) 〇日 時

1泊2日

総 会…午後3時~

交流会…午後6時~

○場 太平洋健康センター 勿来温泉「関の湯」

いわき市勿来町関田須賀1-4

**2** 0 2 4 6 - 6 5 - 1 1 2 6

○会 費 大人1人…10,000円

交流会のみの参加…7,000円

総会のみの参加も可能です。

2月28日 (±) ○申込締切

- ※当日は交通費を距離算定により補助します。
- ※参加される方は、準備の都合上、早目の連絡をお 願いいたします。

【連絡先】 作本 信一

**2**090-7062-4083

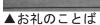
宮本 孝男

**2** 0 9 0 - 4 8 8 5 - 2 2 7 9

上原 滋

**2** 0 9 0 - 9 7 4 9 - 6 0 3 8

▲町長式辞



# 男子代表の稲田雅史さん、

を忘れず、

優しさと勇気を持ち、

の自覚と双葉町民としての誇り

夢に向かって進んでいきます」

と誓いのことばを述べました。

また、成人式を迎えるにあた

たちは津波で尊い命を亡くし

二人の友の分まで、成人として

田翔平さん、作山麻花さんが「私

今年は85人(男子33人、女子52 が厳粛な中で挙行されました。 において平成27年双葉町成人式

月3日、

いわき市のホテル

△)が晴れて成人を迎え、79人

が避難先から出席しました。

栄光県議会議員が祝辞を述べら 長、吉野正芳衆議院議員、 ··芳衆議院議員、吉田 佐々木清一町議会議

さらに新成人を代表して、

森

した。

成人としての自覚を新たにしま 川俊さんがお礼のことばを述べ、 表し、成人式実行委員長の井戸 震災を体験して気づいたことや 表して4人の成人者が東日本大 の夢・希望」では、新成人を代 っての決意を発表する「はたち

希望などについて発

続いて、一人ひとり成人者の名 全員で国歌と町民の歌を斉唱。

伊澤史朗町長から

に美しい音色が響き渡りました。

コーラスふたばの歌に合わせて

架橋」の演奏が行われ、

式場内

ハーモニー管弦楽団の「栄光の

昨年に引き続き浦和フィル

を捧げました。

第1部式典のオープニングで

亡くなられた方々へ全員で黙祷

式に入る前に東日本大震災で

辞を述べました。 自己研鑽に励んでほしい」と式 自らの目標に向かってまい進し、 ていると思います。皆さんには、 との思い出を胸に式に参列され 命を失いました。本日、お二人 級生が大震災による津波で尊い るはずでありましたお二人の同 皆さんと共にこの成人式を迎え 人証書が手渡されました。 . 表の平岩美佳さんにそれぞれ 伊澤町長が「本来であれば、 女子

した。 により双葉中学校校歌を全員で 小野美佳子先生のピアノの伴奏 師を囲み軽食をとりながら和や 成人式実行委員会が主催し、 を鑑賞しながら思い出に浸りま しい映像のスライドショー 合唱したり、中学校時代の懐か かな雰囲気の中で行われました。 第2部の「はたちの祝」 など

携帯電話やカメラで記念撮影を 広がっていました。 楽しむ姿が見られ、 に花を咲かせ、 新成人の皆さんは、 旧交を温め合い、 笑顔の輪 思い出



希望や夢を叶えることができるという

# 人間力を磨き、 前向きな考えで挑戦を

でとうございます。 仲間入りを果たした85名の皆さん、ご成人誠におめ 20年間の感謝の気持ちと、新たな志を胸に大人の 双葉町長 伊 朗

深甚なる敬意を表する次第です。 れてきたご両親やご家族の皆さまにも、 皆さんをこれまで深い愛情をもって、健やかに育ま んに、心からお祝いとお喜びを申し上げます。 多くの可能性と希望に満ち洋々たる新成人の皆さ お祝いと、 また、

たび、成人を迎えられた皆さんは、東日本大震災当 双葉町から離れて4回目の成人式となります。この ステージにありました。 ツで体と精神力を鍛え、将来を決める重要な人生の 東日本大震災から3年10カ月が経過し、ふるさと 高校1年生で、本来なら、勉学に励み、スポー

思います。いずれにしても今の皆さんは、 級学校に進学され、学問を究めている方がいるかと 社会人として活躍されている方、また大学などの上 に備えて頭と体を鍛える時期でもあります。 しかし、厳しい避難生活の中で逆境にも負けず、 実社会に出てからの仕事の成果は、その人が身に 長い人生

ちろん、何事にも強い信念を持ち、諦めず最後まで 競技大会の自転車競技において銀と銅メダルを獲得 てほしいものです。 間力に磨きをかけ、何事にも前向きな考えで挑戦し と、やるべきこと、一つひとつを見定めながら、人 付けた人間力によります。これからも、やりたいこ くれた新山地区出身の渡邉一成選手は、競技力はも ファイナルに出場し、準決勝まで進むなど、日本中 し、復興に取り組んで頑張る私たちに希望を届けて に感動をもたらした錦織圭選手。また、仁川アジア テニスでアジアから初めてATPワールドツアー・

> う、迅速かつ着実に復興に向けて歩みたいと考えて ンを町民の皆さんにお示しし、ご意見をいただいた おります。 ところであります。新たな双葉町の第一歩となるよ り組み、中間報告として復興まちづくり長期ビジョ 八間力を見せてくれました。 大震災以降、双葉町は復興に向けた計画策定に取

恵を出し、行動してこそ希望ある双葉町が拓かれま要としております。皆さんが自ら復興に参加し、知りません。復興には若い世代の皆さんの人間力を必 すますのご活躍をお祈りし、 後まで諦めない気概を持って、取り組まなければな年で成しうるものではなく、長い年月をかけて、最 積極果敢な行動力、そしてエネルギーとバイタリテ 立場で関わることが双葉町の復興につながります。 す。皆さんがどのような町にするのか、それぞれの まで経験したことのない状況からの復興は、1、 ィーが必要であります。放射能による汚染という今 /ますのご活躍をお祈りし、メッセージといたしま復興と未来の主役は若い皆さんです。皆さまのま しかし、震災からのまちづくりは、新しい発想、 2

# 意志堅固

避難によって生活が一転し、それぞれの避難先の高 っていたことでしょう。皆さん一人ひとりにとって に満ちた、楽しい高校生活を送っていたと思います。 34自治体で辛く厳しい避難生活を送っております。 迎えようとしておりますが、今も全国37都道府県3 は、一番大事な時期でもあったと思いますが、この 家族や友達とともに、自分の将来の進む道を話し合 故で、全町民が避難を強いられ、早や3年10カ月を を代表して衷心よりお喜びとお祝いを申し上げます。 さて、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事 新成人となられた88名の皆さまに対して、町議会 震災当時皆さんは、それぞれの高校において希望 双葉町議会議長 佐々木

> 躍をお祈り申し上げてお祝いの言葉といたします。 将来の希望が達成できますよう、併せて今後のご活 きません。いつの日か、必ず町の復興はあります。 てください。今は、残念ながら故郷に戻ることはで ださい。そして、これからの人生、力強く生き抜い でしょう。そんな時には、この言葉を思い出してく これからの人生、進む道に不安を感じることもある て決して変わらないこと」という意味があります。 に思いを決めたことを崩さず守ること、心に定まっ という言葉を贈りたいと思います。この言葉は、「心 と寂しさを考えますと、今でも残念でなりません。 より、友達関係をはじめ色々な面で、精神的な辛さ になって来たと思いますが、この生活環境の変化に 校へ転入などをせざるを得ない状況となり、 私は、新成人を迎えられる皆さまに「意志堅固」 結びに、成人を迎えられた、皆さま一人ひとりの 町の復興に皆さんの力を貸してください。

# 互譲互 助 隗より始めよ

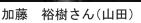
とと心からお喜びを申し上げます。 い希望と人生への期待に胸ふくらませておられるこ 今年めでたく成人の日を迎えられ、さぞかし明る 双葉町教育委員長 岡

る行動を期待されるわけであります。皆さんの中にすが、同時にまた個人として社会に対して責任のあ もおられるでしょう。 る方、また、学業にあって勉学に励んでおられる方 は既に立派な職業人として実社会で活躍しておられ として、貴重な権利と義務を与えられたのでありま 皆さんは、言うまでもなく法律上独立した社会人

途に向かってご活躍されることを願ってやみません。 を持ち、そして、健康に十分留意され、洋々たる前 界に限りなく伸びていくため、今からでもいい、夢 ます知性を磨くとともに、すばらしい若人として世 私は、皆さんの輝かしい門出にあたり、将来ます







安全に関わります。

分があるのだと思います。 サテライト授業。しかし、この逆境を どうなってしまうのかと不安に駆られ 体験し乗り越えられたからこそ今の自 い暮らし、他校の校舎を間借りしての ていました。知らない土地での慣れな の日、 夢も希望も断たれ、 この先

強と自分の中で唱えています。

える事がたくさんあると感じ、日々勉 社会に出てからの方が勉強する事、 校で勉強は終わりと思っていましたが、

もなく、当初は右も左も分からない状 通高校出身の為、 加工製品の製造です。 者になり、管理職に就く事です。 況でしたが、先輩方の指導の下で頑張 私の夢は今の勤務先で一人前の作業 私の勤務先の主な営業品目は、 専門的な技術も知識 しかし、私は普 金属 として、 献していきたいと思います。

らせて頂いています。 自動車の部品などを製造してい 私はプレスオペレーターと

大さを実感するようになると同時に高 たがって、自分に課せられた責任の重 最終製品である自動車に乗られる方の 良品を発生させる原因になってしまい ちょっとした油断や見落としが不 仕事を覚えるにし

只野 菫さん(新山)

うと思ったのは、アルバイトや人との の仕事をしています。この仕事に就こ 関わりの中でサービス業に興味をもっ たことがきっかけでした。 私は現在、 福島市内の菓子店で販売

覚

自分に何ができるかを考え、社会に貢 もなくこの世に生を授かる子どもの父 りませんが、新成人として、また、間 になり、入籍しました。この先私達の 故郷はどうなってしまうのかまだ分か 際していた女性と今後を共にすること そして昨年9月、高校生の時から交 未来に希望の持てるよう、今 えていきそうな恐怖感や、 道からのふるさと『双葉町』の現状を という不安を覚えました。さらに、 に転学しました。学校再開当初は、 ト校を経て、一年後には福島商業高校 理解していても、 までとは違う環境に馴染めるだろうか 共に過ごした友人になかなか会えない 震災後は、 小高商業高校のサテライ 思い出が少しずつ消 ふるさとで 今 報

> せん。瞬時にお客様の要望に応えるた が全ての方の満足に繋がるとは限りま 接する機会が多いです。同じサービス

としての一歩を踏み出します。

サービスを目指し、

明日からまた成人

を買いたい」と思ってもらえるような しています。私は「あの店員から商品 めにスタッフと細かい情報交換なども



こと。3つ目は、 誰かに聞いてもらうこと。2つ目は、 目は、一人で悩まず辛いと感じた事は 謝と尊敬の気持ちを忘れないことです。 目の前のやるべき事を全力でやり抜く 周囲の人々との関わりの中から解決策 という寂しさなどが募り、 少しずつ、『物事を受け入れて対応する と向き合って現実を受け入れ、周囲の 務先では、人事異動や人間関係に苦し 物事を考える際に役立っています。 を見出し、乗り越えることができました。 した。眠れない夜もありました。しかし ていることが3つあります。まず1つ 力』が身に付いてきたように思います。 んだこともありましたが、その苦しみ 八々に学ぶ姿勢が解決に繋がりました。 そして、私は仕事をする上で心がけ この経験は、社会人になってからも 販売の仕事は、 周りにいる人々へ感 幅広い年代の方々と 大変悩みま 勤

# はたちの

ありがとうございます。 素晴らしい成人式を開催していただき 本日は、 私たちのためにこのような 約4年前にあ

も体操競技やサッカーなどに力を入れ 順天堂大学は駅伝が有名で、その他に 学部スポーツ科学科に在学しています。 ている大学です。 私は今、 スポーツに力を入れている大学とい 順天堂大学スポーツ健康科 となり、 就職活動が入って 成27年から3年生 きますが、自分の

本格的に

まれたことを嬉しく思います。

なれになりましたが、 った東日本大震災で、

またこうして集 私たちは離れば

今年で11年目になる野球をやっていま 私も部活に所属しています。 していきたいと思 夢に向かって努力 います。



に就ければいいと思います。 クスに就いている順天堂大学のOBの メーカーの開発などをやりたいと思っ ですが、大学を卒業したら、スポーツ すが、 方がいるので、 りますが、ミズノ、デサント、アシッ ています。スポーツメーカーは沢山あ 続けられたのは親のおかげであり、 りました。 のときに転機が起き、ピッチャーにな 員免許をとるために勉強しています。 ても感謝しています。将来についてで ストをやっていましたが、 ポジションは中学校のときはファ 今大学のほうでは保健体育の教 震災がありながらも野球が そのあたりのメーカー 今年、 高校1年 ط 平

失ってしまったもの、変わってしまっ り忘れることができません。なぜなら えますが、 たことがあまりにも多すぎたからです。 東日本大震災からまもなく4年を迎 私は早稲田大学に在学し あの3・11の出来事はやは 部活



里佳さん(長塚 永井



と改めて感謝申し上げます。 私たちが成人を迎えることができたの 一同 ありがとうございます。私たち成人者 も双葉町の支援や家族の支えのおかげ 盛大な成人式を挙行していただき誠に 本日は、 心から感謝申し上げます。 私たちのためにこのような また、

変わらない私の夢もあります。にも常に感謝の気持ちを忘れず、 らも信頼され尊敬される人になるため 的にも成長していきたいです。 いきたいと思っております。 が、 することは簡単なことではありません また誰か 人間

ることが必須と考え、私なりに頑張り、 ことは全力で学び、資格などを習得す ています。そのために、大学で学べる 導していける環境に就けることを夢み ことができ、スポーツ科学の幅広い分 取り組むことができております。 体の動きや心理学などを、 野を学んでおります。そこで学んだ身 日々過ごしております。 ーツに携わりながらも、 や学業に専念し、充実した環境の中で 動にも力を入れながら学業に励んでお 私は、 ツに活かすことができるので部活動 部活動と将来に向けての勉強を両立 夢に向かってこれからも精進して 大学では様々な競技に触れる 将来教育の現場で自身のスポ 子ども達に指 自身のスポ



これまで支えてくれた

たくさんの方々への

感謝の気持ちを胸に

新たな一歩を踏み出した

新成人の皆さん

華やかな振袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人の皆さんは、大人 になった喜びと懐かしい友達との再会に明るい笑顔を浮かべながら、人 生の節目となる大切な1日を楽しみました。

今年も埼玉県越谷市にお住まいの、日本伝統水引工芸研究会総師範の 江坂冴水さんから、水引で作った男子には赤いコサージュ、女子には色 とりどりの帯飾りが成人者全員に贈られ、会場で配られました。



### 友の分まで…

第2部の会場となったテーブルには津波で亡 くなられた2人の友達の名前もあり、「ずっと 一緒だよ」のメッセージが書かれていました。









#### 新成人の生まれた年は こんな年でした

平成6年4月2日~平成7年4月1日

#### ○主な出来事

- ・日本人初の女性宇宙飛行士・向井千 秋さんが宇宙へ
- 関西国際空港が開港
- ・大江健三郎氏がノーベル文学賞受賞
- ・双葉高校硬式野球部3回目の甲子園 出場
- ・阪神淡路大震災が発生
- ・オウム真理教によって松本サリン事 件が発生

#### ○流行

- ・流行語「同情するなら金をくれ」
- ・ストリートファッションが流行



第2部の成人を 祝う会は、成人 式実行委員の森 田翔平さん、伊 藤遥さんの進行 で行われました。









# ブルざとに思師を団んで記念撮影







# 町県民税申告・所得税の相談

町県民税の申告は、平成27年度の町県民税を正しく算定する基礎となるほか、国民健康保険税、介護保険料、 後期高齢者医療保険料の算定や各種福祉施策などの資料となるなど重要な手続きです。

町県民税申告受付と所得税の相談を下記の日程で行います。また、最寄りの税務署でも電話等でご相談ができます。

#### (申告受付日程)

日 時(土、日曜日を除く)	会 場	
平成27年2月16日(月)~平成27年2月20日(金)	双葉町役場埼玉支所(加須市騎西総合支所会議室)	
平成27年2月23日(月)~平成27年2月27日(金)	双葉町役場郡山支所(1階会議室)	
平成27年3月 2日(月)~平成26年3月16日(月)	双葉町役場いわき事務所(1階中会議室)	

※各会場とも午前9時から午後4時までです。

#### 申告対象者

平成27年1月1日現在、双葉町に住民登録されている方は原則的に所得の有無にかかわらず町県民税の 申告をしなければなりませんが、申告が不要な場合もあります。

#### ○申告が不要な場合

- 1. 税務署で所得税の申告をされた場合
- 2. 給与収入のみで年末調整が済んでいる場合
- 3. 扶養家族となっている場合
- 4. 年金収入が400万円以下でその他の所得が20万円以下の場合

#### 申告相談受付に必要なもの

#### 【所得に関するもの】

- ■給与や年金の収入がある方…源泉徴収票・支払明細書など
- ■事業・不動産所得がある方…収入や経費がわかる各種帳簿及び領収書など
- ■農業所得がある方…農産物出荷証明書、収入や経費がわかる各種帳簿及び領収書
- ■一時所得(生命保険満期返戻金など)・配当所得(株式の配当など)・就労不能損害がある方…支払明細書など
- ■雑所得(シルバー人材センター配分金・個人年金など)がある方…支払明細書など
- ■譲渡所得(土地・家屋などの売買)がある方…売買契約書など

#### 【所得控除に関するもの】

- ■社会保険料控除を受ける方…平成26年中に支払った国民年金保険料などの証明書
- ■生命保険料、地震保険料控除を受ける方…控除証明書
- ■医療費控除を受ける方…領収書(受診者別に医療機関別にわけて支払額を計算し持参してください。)、医療費 を補てんする保険金等の明細書
- ■障害者控除を受ける方…身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳など
- ■住宅借入金等特別控除を受ける方…住民票の写し、登記事項証明書、売買契約書または請負契約書(家屋の取得 年月日、床面積、取得価格を明らかにする書類)、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書など

#### 【その他】

- ■印鑑(所得税の口座振替納付を希望される方は、金融機関名、口座番号、届出印鑑)
- ■還付金振込先の金融機関及び口座番号(申告者名義のもの)のわかるもの(所得税が還付になる方の場合)
- ※ 平成26年中に合意等が成立した東京電力㈱から支払を受けた賠償金のうち、農業・営業損害の減収分に対す るもの、給与等の減収分に対する就労不能損害などは申告が必要となりますので、内訳等が記載された書類を必 ずご持参ください。



## 税務署からのお知らせ

各種申告手続、確定申告書等の用紙の請求、その他国税に関するご相談のある方は、福島県内をは じめ全国の税務署で受け付けております。

会場が非常に混雑し、長時間お待たせすることが予想されますので、最寄りの税務署へ電話等で事 前予約のうえ、お早目にご相談願います。

税務署名	電話番号	税務署名	電話番号	
相馬税務署	0244-36-3111	白河税務署	0248-22-7111	
福島税務署	024-534-3121	須賀川税務署	0248-75-2194	
会津若松税務署	0242-27-4311	喜多方税務署	0241-24-5050	
郡山税務署	024-932-2041	二本松税務署	0243-22-1192	
いわき税務署	0246-23-2141	田島税務署	0241-62-1230	

※確定申告の相談や申告に必要な書類などは、相馬税務署または町税務課までお気軽にお問い合わせください。 【問い合わせ先】 相馬税務署 🐯 0 2 4 4-3 6-3 1 1 1 (音声案内に従い「0番」を選択してください) 双葉町役場 いわき事務所税務課 20246-84-5206

# 平成26年分公的年金等の 源泉徴収票の発行について

#### ~確定申告まで大切に保管ください~

平成26年中に厚生年金・国民年金等の老齢または 退職を支給事由とする年金を受け取られた皆さまに、 平成26年分として支払われた年金の金額や源泉徴収 された所得税額等をお知らせする「平成26年分 公的 年金等の源泉徴収票」が日本年金機構から、平成27 年1月中旬以降に送付されています。

源泉徴収票は、確定申告の際に必要な書類となりま すので、大切に保管ください。

#### 【問い合わせ先】

○お問い合わせの際には、基礎年金番号をお知らせく ださい。

※電話による源泉徴収票の再交付を希望される場合は、 **発送まで2週間程度**かかりますので、お急ぎの方は、 最寄りの年金事務所へご相談ください。

#### ねんきんダイヤル 🐯 0570-05-1165

- ※050で始まる電話でおかけになる場合は、
- ☎03-6700-1165へおかけください。

#### <受付時間>

月曜日 午前8時30分~午後7時 午前8時30分~午後5時15分 火~金曜日 第2土曜日 午前9時30分~午後4時

- ※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午 後7時まで受け付けします。
- ※祝日(第2土曜日を除く)、年末年始はご利用いただ けません。

## 国民年金の第一号被保険者の皆さまへ 国民年金基金制度のご案内

- ・国民年金基金は、自営業、農業などの国民年金の第 一号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよ う、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。
- ・加入できるのは、国民年金に加入している 20 歳以 上 60 歳未満の方および 60 歳以上 65 歳未満で国民 年金に任意加入している方です。
- ・加入は任意で、色々な年金のタイプから現在の状況 や将来設計にあわせて選ぶことができます。
- ・年金受給前や保証期間内にお亡くなりになった場合、 ご家族に一時金が支払われます。(保証がないタイ プの年金もご用意しています)
- ・掛金は全額社会保険料控除、受け取る年金は公的年 金等控除の対象となり、税制面で優遇されます。

【国民年金基金についての問い合わせ先】

フリーダイヤル ローゴ ヨイク: 福島県国民年金基金 20120(65)4192 〒960-8043 福島市中町1番19号 中町ビル5F http://www.fnpf.or.jp/

### 自動車の登録・検査の手続きはお早目に

毎年、年度末の3月期は自動車の登録・検査の申 請で多くの方が訪れ、窓口が大変混雑します。その 結果、手続きに何時間もかかることもあり、申請者 の皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。

このことから手続き等をお考えの方は、早期の申 請をお願いいたします。

#### 【問い合わせ先】

東北運輸局福島運輸支局 福島市吉倉字吉田54 登録関係 🐯 0 5 0 - 5 5 4 0 - 2 0 1 5 検査関係 ☎024-546-0342

# 帰還困難区域での拠点除染が始まります

#### 環境省では、双葉町の帰還困難区域内で拠点的な施設等を対象に除染等工事を行います。

うもので、帰還困難区域でも比較的線量の低い双葉中学 校や双葉高校、双葉町コミュニティセンターなどの公的 施設、国道288号や県道、携帯電話基地局などを対象・場も造成します。 に今年の夏頃まで工事を行います。

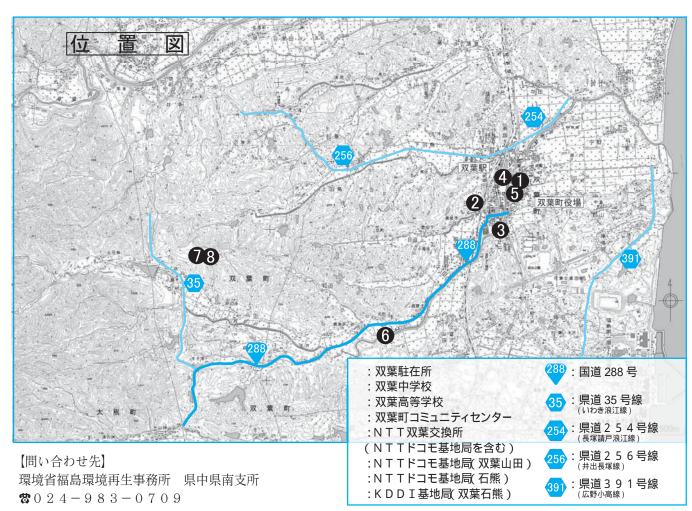
後、学校施設ではグラウンドなどの除草や土の削り取り、よ内に入る町民の皆さまの安全に貢献してまいります。 壁面の拭き取り、屋上の高圧水洗浄、道路では路面を削 り取るブラストと言われる工事を主に実施するほか、側

これは双葉町の復興のために必要な施設の除染を行』溝やガードレール、道路の両脇の除草や堆積物の除去等 の除染を行います。

また、併せて除染により生ずる土壌等を保管する仮置

双葉町の復興拠点となる公的施設や道路の除染によ 除染工事では、除染対象施設の放射線量測定を行った ┃ り、復興の準備を進めるとともに、一時立入りなどで町

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



# 法人町民税・法人県民税などの 申告・納付手続きは3月中にお願いします。

・法人町民税に関する問い合せ

双葉町いわき事務所 税務課

**8** 0 2 4 6 - 8 4 - 5 2 0 6

・法人県民税などに関する問い合せ

相双地方振興局県税部

**8** 0 2 4 4 - 2 6 - 1 1 2 6

双葉町に本支店を置く法人の法人町民税や双葉町に本店を置く法人の法人県民税、法人事業税、地方法人特別 税の申告・納付については、期限の延長措置が平成26年3月31日に終了し、手続き期間が1年となっており ますので、平成27年3月31日までに忘れずに申告・納付の手続をお願いします。

# 両竹地区の津波がれき 撤去が始まりました



12 月 17 日、両竹地区において環境省による津波が れき撤去作業が始まりました。双葉町ではこれまで、 町の96パーセントが帰還困難区域となり厳しい状況に あるため、がれきの撤去作業が手つかずの状態となっ ていました。

がれきの撤去作業は、避難指示解除準備区域内で進 められ、両竹公民館前に積まれたがれきは、作業員が 丁寧に選別を行い、町内の仮置き場に運ばれていきま した。

今後、避難指示解除準備区域内では、がれき撤去が 進められ、さらに、平成27年度からは、環境省による 本格除染が実施される予定となっています。

# 福島第一原発の廃炉に 関する安全協定を締結

福島第一原発の事故収束と廃炉に向けた取組を安 全かつ着実に進め、周辺地域住民の安全確保及び敷 地境界線量の低減による生活環境の回復が図られる よう、1月7日、県、大熊町・双葉町及び東京電力 の3者で、新たな協定を締結しました。

新協定では、国と東京電力の責任の明確化、事前 了解事項の明確化、廃炉安全監視協議会による廃炉 等に係る安全確保の取組の監視、立入調査及び状況 確認の実施、東京電力が周辺地域住民に損害を与え た場合の適切な補償又は賠償の実施、情報公開の徹 底、作業員の安全衛生対策の取組などを明記しまし た。



# 避難農業者一時就農等支援事業のご案内

この事業は、震災等により避難を余儀なくされ ている農業者が避難先等でも農業に従事するため、 営農再開に必要な経費の一部を支援する事業です。

#### 1 対象経費

種苗・肥料・農薬等の購入費、機械・施設等の リース経費、出荷経費等

#### 2 支援対象者

下記の2つの要件を満たした方が対象となりま す。

- ① 認定農業者・認定就農者・その他町が認め る農業者
- ② 被災地域で農業経営を再開する意思があり、 年間農業従事日数が150日以上となるこ とが確実であること。

#### 3 助成額

- ① 補助率:定額
- ② 補助限度額

· 園芸農家等 1,000 千円/経営体 · 畜産農家 1,500 千円/経営体

#### 4 注意事項

- ・営農開始初年度の1年間が対象となります。 なお、補助事業の支援を受けずに一時就農し た方は、経営規模の拡大等に取り組めば1回 に限り本事業を活用することができます。
- ・自家消費等、販売を目的としないものは対象 となりません。
- ・農地(田・畑)以外は対象となりません。
- ・取得単価が10万円を超えるものはリースが 原則となります。

## 福も縁起も呼び込んで

# ルマ市

夢ふたば! 明日へ踏み出せ!in南台



▲相馬妙見宮初発神社 の安全を祈願

▲中谷祥久夢ふたば人会長

仮設住宅内のサポートセン 髙倉宮司によりダルマ市



祥久会長)が「古里の誇りを絶やさず、の方々でつくる「夢ふたば人」(中谷 歩む会(鈴木實代表)によるうどん、田常雄会長)やかながわ避難者と共に 成金を活用して開催したものです。未来につなごう」と、県の支援事業 ん並びました。 水餃子など食べ物を売る出店がたくさ 葉ダルマやいわき・まごころ双葉会(岡 今年も双葉町消防団第二分団の有志 会場にはJAふたば女性部による双 県の支援事業助

うそくのオレンジ色の灯りがともる ニッポン)と双葉町観光協会(田中清 なった11日の夜には、キャンドル・ジュ ンさんが代表を務めるLOVE ·が行われました。来場者が祈りや願郎会長)との合同でキャンドルナイ 事をキャンドルホルダーに書いたろ さらに、3年10カ月目の月命日と NIPPON(ラブ トを行い、亡くなられ フォ 1 F

皆さんや地域の人で賑わいました。める県内外の避難先から訪れた町民の家内安全を祈り、ダルマなどを買い求

会場内は、朝から一

ダルマなどを買い求ら一年の無病息災や

入っていました。が製作したつるしが製作したつるし れ、来場した皆さんが感心して見作したつるし雛や羽子板などが展「ひだまり」には利用者の皆さん

行われました。 存会による奉納神楽、民俗芸能の発表、 第25回芸能発表会、子ども神輿などが 10日は安全祈願祭の後、 新山芸能保







消防団第一分団(新山)による





民俗芸能発表では、町婦人会(中村富美子会長)と有志の皆さんによ る相馬流れ山踊り、前沢婦人会芸能保存会(半谷八重子代表)の皆さん による女宝財踊りが披露されました。

会場からは大きな拍手とともに双葉町に伝わる伝統芸能を絶やさずに 継承してほしいとの声が聞かれました。











りまきました。さんが会場に笑いを振らいが会場に笑いを振う年も三春ひょっとこ

# 女宝財踊り











1月10日にはダルマ市特設ステージにおいて「第25回双葉町芸能発表会」 が開催されました。それぞれの避難先から会員の皆さんが集まり、和太鼓、舞踊、 大正琴、フラダンスなど多彩な演目が発表されました。

開会式では、双葉町芸能発表会実行委員長の伊藤美枝子さんが「今日の発 表会のために、遠方や早朝からお集まりいただいた皆さまに感謝申し上げます。 また、たくさんの方々のお力添えにより開催できましたことをうれしく思い ます。今日は各教室が日頃から練習に励んだ成果を発表しますので、皆さま のご声援をよろしくお願いします」とあいさつ。続いてふたば町芸術文化団 体連絡協議会会長の横山久勝さんがあいさつし、会場からは大きな拍手が送 られました。



文化団体連絡協議会会長横山久勝双葉町芸術

実行委員長伊藤美枝子芸能発表会



▲和太鼓「いなづま」「夏」(標葉せんだん太鼓保存会 ▼横山久勝さん他7名)



T&K

▲民謡「大漁唄いこみ合唱」他(民謡同好会 伊藤美枝子さん他8名)



-ラスふたば「悲しみの青い鳥・双葉町民の歌」 上野節子さん他 11 名



- 大正琴「小鹿のバンビ」他(JAふたば大正琴
- 江尻京子さん他9名)





▲舞踊「龍虎の舞」(若幸流 華の会 中野三夜子さん)



▲フラダンス「ハナレイムーン」他 (双葉フラレディース 佐藤洋子さん他4名)



▲筝「春の海」他(大川義秋さん)



▲出演者全員で大きな輪になりふたば音頭

# 子ども神輿





▲夢ふたば人のメンバーによるカップヌードル 早食い競争





▲双葉町民と加須市民で結成した「双葉オールスターズ」による 「茶まんじゅうマン音頭」がお披露目されました。



▲1月11日、ダルマ市のステージ上で、お笑い芸人であり、 茨城県かすみがうら市の観光大使であるアントキの猪木 さんから義援金をいただきました。



▲JAふたば女性部の皆さんとアントキの猪木さん(中央)

# みこし グルマ神輿

冬空の下、さらし姿の団員たちが「無病息災、商売繁盛、復興祈願」と威勢の いい掛け声で太鼓をたたきながら神輿を担いで会場内を練り歩きました。

双葉町結婚対策協議会のブースで来場者の皆さんと一緒に製作した「フタバく ん」神輿もダルマ神輿の後に続き、盛大に行われました。





▲キャンドル・ジュンさんからのメッセージ

# 温かいご支援をありがと

ご寄附いただきました。
様よりふたばっ子教育支援基金は メディア総合研究所





旦 ただきました

12月19日、県中地区借り上げ住宅自治会がせんだん 広場の活動に対し、約50の個人・団体等と共に郡山警 察署長から感謝状が贈呈されました。

平成25年5月のオープン以来、双葉町民のみならず、 近隣にお住いの郡山の皆さんや大熊町、浪江町など双葉 郡の被災者の集いの場として、各種イベントの実施やさ まざまな交流拠点としての活動が評価されたものです。

同署復興支援係のウルトラ警察隊メンバーがたびたび せんだん広場に立ち寄られ、活動内容を目にし、利用者 から生の声を聞いたことで、同広場の地域への貢献が認 められたものです。

昨年の4月からは町の施設になったものの、同自治会 が運営していた活動の多くが継続されており、その点が 評価の対象となり自治会への感謝状贈呈となりました。

今後も町の公民館的役割を果たすとともに、町民の憩 いの場となることが期待されます。

県中借り上げ住宅自治会 に感謝状



# 消防署からのお知らせ

#### 平成 26 年における双葉郡内での火災発生件数について

平成 26 年中双葉郡内で発生した火災は、9件でした。平成 25 年の 20 件 と大きく下回りましたが、今年も引き続き火災を予防し、更なる減少を目 指しましょう!

#### 全国の火災での出火原因について

全国では色々な原因で火災が発生しています。原因を知り、未然に火災 を防ぎましょう。

<全ての火災における出火原因>平成26年1月~6月統計

1位 放火 (家の周りの整理整頓をしましょう)

2位 たばこ (確実に水で消火しましょう)

3位 たき火

※建物火災では、出火原因の1位がコンロとなっています。火の取り扱い には注意しましょう。





# 双葉中学校 昭和43 年 度卒業生同

還暦を祝ってー

ありました。 会が開催され、 双葉中学校昭和43年度卒業生による同窓 月2日、 水戸 県内外から31人の参加が 市内のホテルにお

らの開催となりました。 したが、震災の混乱により遅ればせなが の方々で2年前に還暦祝いを行う予定で 和28年4月から昭和 29年3月生まれ

したが、 とのあいさつがありました。 を送っており、 い出話をしながら旧交を温めてほし 況ではありますが、 いたします。 災により還暦祝いが遅くなってしまい 初めに、代表幹事の半谷淳さんから 皆さんにお集まりいただき感謝 双葉町は全町民が避難生活 帰る見通しが立たない ふるさと双葉町 の思

健康と双葉町の復興を祈って乾杯を行 人ずつ近況報告を行い、懐かしい双葉 お酒を酌み交わし、 食事を取りな がら

武内裕美さんから双葉町

の現

同窓生皆さんの

町をなくさないでほしい」という声が多 の経つのも忘れて語り合いました。 中学校時代の思い出話に花が咲き、 、聞かれました。 参加した皆さんからは「ふるさと双葉

# からのお知

双葉農業普及所は、毎月県内5カ所で、避難されて いる農家の皆さんの相談窓口を設置しております。

窓口では、相談者の現在の状況を聞き取らせていた だきながら、皆さんが必要な情報、(農産物・土壌モ ニタリング結果、原子力災害に対応した農業技術情報、 資金・事業の紹介など)をわかりやすくご説明いたし ますので、お気軽にお越しください。

2月の日程は右記のとおりです。

※町村問わずに最寄りの窓口にお越しください。

※右記以降の日程は随時お知らせいたします。

双葉農業普及所ブログ「ふたばの農業通信」に掲載 しておりますので、ご利用ください。パソコン、携帯 電話からご覧になれます(携帯電話のパケット料金に はご注意ください)

※時間:午前10時~正午

2月 6日(金)	葛尾村役場三春出張所 (三春貝山多目的運動公園管理棟)	
2月12日(木)	双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町地内)	
2月13日(金)	富田町仮設住宅 (郡山市富田町若宮前応急仮設住宅集会所)	
2月26日(木)	浪江町役場二本松事務所 (二本松市平石高田第二工業団地内	
2月27日(金)	大熊町役場会津若松出張所 産業建設課内	

【問い合わせ先】双葉農業普及所

0240 - 23 - 6474

FAX  $0\ 2\ 4\ 0\ -\ 2\ 7\ -\ 4\ 7\ 4\ 7$ 

―健康生活のススメー

# 冷えない

冷え込みの厳しい季節ですが、冷え対策はしていますか。 東洋人には冷え症が多く、東洋医学では冷えを万病の元 と考えます。いっぽう西洋人には冷え症がみられません。 もともと寒冷地に住んで動物性食品を中心に食べ、エネル ギーを多く消費する生活を送っていたためといわれていま

女性や高齢者で冷えを自覚する人が多いのは、筋肉量が 少ないためです。筋肉は安静にしている時も熱を作り、体 脂肪は熱の放散を防ぎます。その両方が少ないと冷え症に なりやすく、一般に女性は皮下脂肪が多いのですが、脂肪 は一度冷えると温まりにくいという性質もあるそうです。

す。

気温が下がって指先などが冷えると、自律神経が働いて 血流を増やします。手足に冷えが起こるのは、心臓から送 り出された血液が末端まで行き届かず、血行が悪いためで す。原因には、ストレスや不規則な生活などによって体温 を調節する自律神経がうまく機能しないことやきつい下着 や靴による血行不良があります。こうした状態が続くと、 疲れやすくなったり、肩こりや腰痛、肌あれ等の原因にも なってしまいます。

冷えの症状を改善するのには食事も有効です。栄養バラ ンスのとれた食事を3食しっかりと食べ、適正な体重を維 持することが基本です。冷え症はやせている人ほど多く見 られます。食事をとると、体内で栄養素の代謝による熱が 作られます。その結果体温が上がり、体が温まります。朝 食は必ず、特にたんぱく質(卵・納豆・肉・魚など)を意 識して食べてください。

また、温かい食べもの(鍋・スープなどの汁もの)を食 べることでも一時的に体温が上がります。しょうがや唐辛 子など血行を促し体を温める作用がある香辛料を使った り、いわゆる体を温める食材を使うのもいいですね。

食事だけでなく、運動や保温も効果があります。長引く 冷え症には、貧血や低血圧など血管系の疾患などの病気が 隠れていることもありますので、症状が重い場合は一度検 査を受けるのもいいでしょう。



※大根は加熱すること で体を温める食材にな ります。

※牛切り落とし肉でも 美味しくできます。冷 めても美味しいのでお 弁当にも向いています。

## かんたんレシピ

#### ○イカとたくあんのお好み焼き 【2食分】



#### <材 料>

- · イカ… 4 0 g
- ・たくあん…40g
- ・小麦粉・水…各大さじ5強
- 卵… 1 個
- サラダ油、ソース、マ ヨネーズ、かつお節、 青のり…適宜

<準 備>イカとたくあんを太めのせん切りにしてお く。イカは刺身でも、そのまま使えます。

#### <作り方>

- ① 小麦粉・水・卵をあわせて生地を作り、イカとた くあんを入れて混ぜる。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①の半量を入れて 弱火で片面2分くらいずつ焼く。
- ③ 皿に入れ、ソース・マヨネーズ等をかける。
- ※たくあんはさまざまな漬物で代用できます。水気の 多いものは水気をしぼってから加えます。
- ※生地を増やさず、キャベツやねぎなどの野菜を増量 し、ごま油で焼けば韓国風(チヂミ)になります。唐 辛子入りのポン酢につけて食べましょう。

## ○大根と豚肉のきんぴら【2食分】



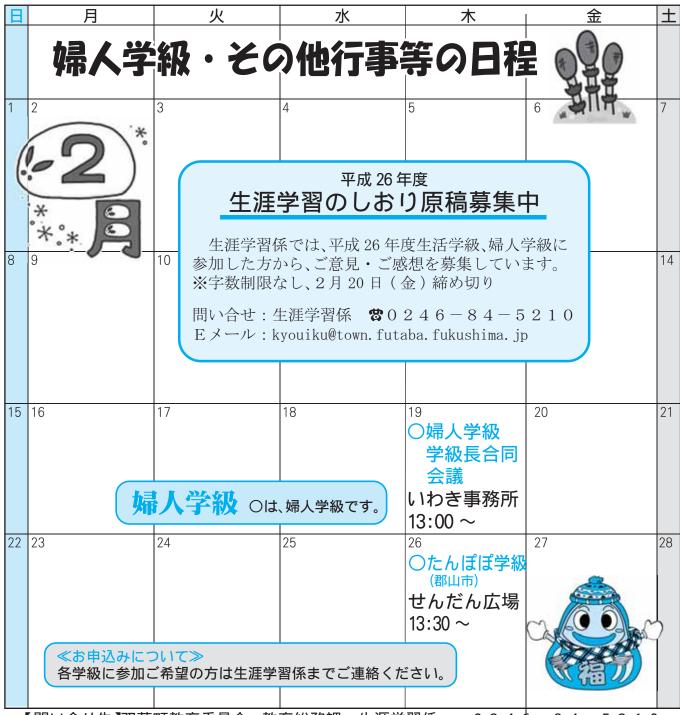
<材 料>

- ·大根…300g (10cmくらい)
- 豚こま切れ肉…150g
- ・ニンジン…1/2 本
- · 赤唐辛子… 1 本
- ・ごま油…大さじ 1/2
- ・調味料(しょうゆ、みりん)…各大さじ1杯半
- ・白ごま…適宜

<準 備> 赤唐辛子は種を除き小口切りにする。 <作り方>

- ①大根は拍子切り、にんじんはやや小さめの拍子 切り、長さは食べやすい程度に切る。豚肉は大 きければ切る。
- ②フライパンにごま油を熱し、赤唐辛子、大根と にんじんを入れて火が通るまで、ときどき混ぜ ながらよく炒める。
- ③豚肉を加え火が通ったら、調味料を入れ汁がな くなるまで炒める。

# 教育総務課生涯学習係事業開催のお知らせ



【問い合せ先】双葉町教育委員会 教育総務課 生涯学習係

0246-84-5210

# 健康手帳をご活用ください

毎年の総合健診・がん検診の結果は、体の変化をとらえるうえで大切な記録となりますので、双葉町健康手帳へ保管してください。この手帳により、ご自身の健康状況を把握するとともに、今後の健康管理にもお役立ていただきますようお願いします。

また、ホールボディカウンター検査、甲状腺検査、尿検査などの内部被ば くに関する検査の結果も健康手帳に保管しましょう。

【問い合わせ先】健康福祉課 健康づくり係 20246-84-5205



# ~社会福祉協議会サロンのお知らせ~

社会福祉協議会では、福島県内外において社会福祉協議会サロン を開催しています。

双葉町民の交流や情報共有及び心身のリフレッシュを兼ねて、日 常生活の糧へと繋がるような楽しい時間を一緒に過ごしましょう。



#### 2月開催予定日

開催場所	住所・連絡先	開催月日	時間
白河市郭内第二応急仮設住宅 D2-4	白河市郭内 151-29 080-6290-5930 ( 担当 : 開発 )	毎週水・金	9:30 ~ 11:30 13:30 ~ 15:00
南相馬市合同庁舎東側 (旧出張所)	南相馬市原町区錦町1丁目60 080-5730-1166(担当:古室・高嶋)	毎週火・木	10:30 ~ 15:00
双葉町コミュニテイ施設 せんだん広場	郡山市御前南 2 丁目 73 024-983-1861	2月23日(月)	14:00 ~ 15:30
郡山市 富田町若宮前応急仮設住宅集会所	郡山市富田町字町田 11 024-983-9420	2月23日(月)	10:00 ~ 11:30
郡山市 喜久田町早稲原応急仮設住宅集会所	郡山市喜久田町早稲原字上ノ端 54-4 024-983-9590	2月10日(火)	10:00 ~ 11:30
白河市 郭内第二応急仮設住宅集会所	白河市郭内 151-29 0248-27-2324	2月10日(火)	10:00 ~ 11:30
福島市さくら応急仮設住宅談話室	福島市さくら 1 丁目 10-1 024-593-6511	2月19日(木)	10:00 ~ 11:30
福島市 北幹線第二応急仮設住宅集会所	福島市飯坂町平野内小田原 8-1 024-573-2598	2月19日(木)	13:30 ~ 15:00

【問い合わせ先】双葉町社会福祉協議会 郡山事務所

024-973-5291【担当:泉田】

# 赤十字復興支援事業「元気あっぷライブ」のお知らせ

日本赤十字社福島県支部では、復興支援事業として「元気 あっぷライブ」を開催いたします。

抽選で1,600名様を無料ご招待いたします。

## ♪ 高嶋ちさ子&加羽沢美濃 震災復興支援クラシックコンサート♪



 $\Box$ 3月15日(日)

開場:13:30 開演:14:00

会 いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール 費 (いわき市平字三崎 1-6)

高嶋ちさ子 (ヴァイオリン)・加羽沢美濃 出 演 (ピアノ)・江口心一(チェロ)

招待者数 1,600名

応募方法 ハガキ又はFAXで下記の必要事

項記載の上、お申し込みください。

3/15 ライブ希望

郵便番号・住所

氏名(フリガナ)

年齢

電話番号

希望人数 (お一人 2 名まで)

応募締切 2月27日(金) 消印有効

入場券の発送 3月6日(金)に当選ハガキ(入 場券兼用)を発送します。応募多数の場合は抽 選になります。落選通知はいたしませんのでご了 承ください。

平成27年1月26日より応募を開始しています。

【申し込み・問合せ先】

〒960-1197 福島市永井川字北原田 17

日本赤十字社福島県支部

: 024 - 545 - 7996

FAX: 024 - 545 - 7923



# は葉の昼だより

全国に避難されている皆さんから寄せられた お便りの一部をご紹介いたします

倉

智

홋

(新

79

良



丰 H 寿 度 坂 事 0 目 えてて 多 新 きを 月 事 歳 祈 Y 除 照 初 夜 北 む 詣 0 恒 鐘 雄 毛と (長塚二)

故 ż ば 郷 来 な 0 15 四上 まり 向 度び 0 か 懐 ( ) 7 年 迎 年ぞ ί, 0

### 避難生活の中で

朝川 洋一(渋川)

皆さんいかがお過ごしでしょうか。私はいわき市 小名浜に避難しています。こちらは冬はあまり雪が 降らないし、夏は浜風が吹いて涼しく、過ごしやす いところです。

でも、何もしていないと、体が弱ってしまうので、 60坪の畑を借り、トマト、キュウリ、ゴーヤなど を植えて楽しんでいます。自分の家では食べきれな いので、近所の方にも分けてやり、子どもたちにも トマト狩りなどを楽しんでもらって地元の方との付 き合いをしています。

また、タイから私の畑の近くに嫁いできた奥さん が(写真右)、「私の国の野菜も植えて」とタイから 種を買ってきたので、植えました。豆は赤く50セ ンチもありますが、地元の奥さんたちは誰も食べま せん。野菜も良く育ったのですが、香りが強く、料 理したのをごちそうになりましたが、野菜の根まで

入ったゴタゴタ煮で、ピリッと辛く塩味はあまりな く、心を込めて作ってくれたので私は食べましたが、 奥さんの家族の叔母さんや旦那さんは食べないそう です。

ゴーヤも私は実を油で揚げて食べるのですが、タ イでは少しは実を食べますが、主に茎の芽を摘んで 食べるそうです。国が違うと、食べ方も違うのだと 思いました。

まだまだ避難生活が続くと思いますが、双葉町が 早く復興できることを祈願して、皆さん健康に注意 して避難先でがんばりましょう。

#### <お詫びと訂正>

広報ふたば1月号に掲載しました記事の中に誤りがありまし たのでお詫びして訂正いたします。

P15 (正) 県北ふたば会 (誤) 県北双葉会

P20 (正) 相馬流れ山踊り (双葉町婦人会と有志の皆さん)

(誤) 相馬流山踊(双葉町婦人会)

# 人のうごき12月分 動物略

#### お誕生おめでとうございます

生年月日 氏 名 保護者 行政区 齊藤 涼晴 12月8日 啓一・里美 新山

#### お悔み申し上げます

死亡日 氏名 年 齢 行政区 長塚一 若林 整 65 11月16日 志賀 吉正 8 2 12月10日 長塚一

## 双葉町民の避難状況

宗典宗典宗教宗教宗教宗教宗教宗教宗教

(平成27年1月5日現在)

- 4. 052 A ・福島県内に避難されている方
- $2.974 \,\mathrm{A}$ ・福島県外に避難されている方
- ※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から 死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示 しています。

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、 死亡の方の名前を掲載しています。

なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご 連絡ください。 0246-84-5202

## 双葉町を忘れない

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、 そして福島第一原子力発電所の事故により、私 たち双葉町民はふるさと双葉町を離れ、今もな お全国に分かれて避難生活を送っています。

先の見えない不安な生活の中で、町民の皆さ んが毎日をどのような思いで過ごし、ふるさと 双葉町への思いを抱き続けているのかを、皆さ んの声をお聴きしながら「ふるさと絆通信」と して連載していきます。

そして「ふるさと絆通信」を通して、皆さん の双葉町への思いと心の絆がより一層深まるこ とを期待いたします。





記録として次の世代へ









## 「ふるさと絆通信」であなたの 想いを伝えてみませんか。

ふるさと絆通信では、避難されている皆さんへ 想いを伝えていただける方を募集しています。 避難生活での活動や日々の生活の中で感じている こと、ふるさと双葉町への想いをこのコーナーで お話ください。双葉町民の方ならどなたでも結構 ですので、ご連絡をお待ちしています。

【問い合わせ先】秘書広報課 **2** 0246 - 84 - 5202







地震により酒類を中心とする瓶に入った商品 考えていました。 付けができる状況には無く、その翌日からと 無事でしたが、大地震の発生当日のうちに片 割れて散乱してしまいました。幸い、家族は は、そのほとんどが棚から落下するなどして ンビニエンスこうざき」を経営していました。 私は鴻草地区の旧国道6号線沿いで「コ

話になることになりました。 9人での生活となりました。 山形に移った約 が、3DKの狭い住居に長男一家2人を含め、 と孫が加わり計7人で山形に移動しました もとに向かいました。しかし、同市内は地震 うとした時、避難指示が出され手を付けら 1カ月後、母は叔母一家のもとに向かいお世 山形市内に住む長男から連絡があり、長女 れる状況にはありませんでした。そうした中、 の被害で電気や水道が使えず、お世話にな 近所の方計4人で伊達市在住の長女一家の れぬままとなってしまいました。家族3人と 被災翌朝、店や自宅の片付けに着手しよ

ち夫婦は福島市内の借上げ住宅に移りました。 士の情報交換等の仕組みが必要と感じるよう することにし、一昨年には住居が完成しました。 の兄や姉も生活しており、この地を生活の場と した場所であり、 私たちにとって福島市は、若い頃に十数年生活 この地で生活するようになって、避難者同 山形で約1カ月半ほど過ごしましたが、私た 妻の出身地でもあります。妻

その会長を務めています。自治会はサンライ の避難者自治会「県北ふたば会」を立ち上げ、 事等を企画しますが、開催日等を固定してい ます。同会の内容について、役員が様々な行 になりました。そこで、有志で集い県北地区 ることもあって、毎回、多くの会員の皆さん フ福島を会場に毎月2回定例会を開催してい

にお集まりいただいています。

もに、執行される各選挙に際しては、 当町は周辺市町村と比較して、震災後、 ちが置かれている状況に鑑みていただくとと とについて批判する声がありますが、 選挙通知等の郵送物が何度も送られてくるこ でも町民の分散傾向が顕著なため、 ました。当町は避難区域を抱える市町村の中 校におかれた埼玉事務所に何度も足を運び 挙が多い町となりました。 は町選挙管理委員会委員長を務めています。 使していただきたいと思います。 しての貴重な意思表示の権利を棄権せずに行 そのためにはやむを得ないこともあり、私た 大きいものとなります。町民の皆さんからは、 いわき事務所開設までは、 全有権者に公平・公正でなければなりません。 前記のようなコミュニティ活動の一方、 事務局が処理する事務量は非常に 加須市の旧騎西高 そのため、役場の 選挙は

興のために、頑張っていこうと思います。 続く限り、地域コミュニティの維持と町の 慣れない土地での生活が続きますが、 体の





チャと揺れる中、 の揺れのため、 埼玉との往復をしていました。 諭として県内での勤務をしている長男は、 帰宅しました。幸い、2人とも無事で、自宅 生後約10カ月の孫のことが心配になり急いで としましたが、自宅にいたはずの長男の妻と 考えるとぞっとします。揺れが一段落してほっ に乗っていた時、 福島県内への単身赴任となり、 で生活を始めました。そのため、 の姉のもとを経て、埼玉県内の借上げ住宅 行機で関東方面に脱出しました。 東京都内 先する必要があったため、 の外に出て私の帰りを待っていてくれました。 かるような処置を受けている最中だったらと にでることができました。当時、もし手がか 避難指示が出されてから、孫の安全を優 町内の歯科医院で歯の治療のため診療台 治療器具や装置がガチャガ 医師らとともに、 大地震が起きました。 福島空港から飛 週末ごとに 福島県教

をなるべく続けられるようにと、岩沼市内 まうと気持ちを切り替え、 が、このままでは、自分がだめになってし ないため、 で行われている各種サークルや教室・講座 いた時に参加していたサークル活動の内容 ました。岩沼市に移って、知人も友人もい たのを機に、岩沼市内の借上げ住宅に移り たが、長男が相馬地区にある学校に転勤し 約1年間、 何もできない日々が続きました 関東地方での生活を続けまし 双葉で生活して

> 等を数多く見学し、現在、 はとても親切にしていただいているおかげ 加し、忙しく生活しています。 で、沢山の仲間や友人ができました。 る活動の皆さんをはじめ、 地域の皆さんに 4つの活動に参 参加してい

うにしています。町の現状や将来についての 郷を懐かしむと同時に、 けでなく、同じ町民同士、長年親しんだ故 でおかれている状況がそれぞれ違ってくると が体験した震災を忘れないようにして、 情報交換という目的もありますが、 話しながら、 将来世代に引き継ぐかといったことなどを いう現実を考え、双萩会では、補償賠償だ 震そして原発事故といった被災原因の違い では、津波被災の皆さんとお互いの体験や 台市周辺で避難生活を送る当町の避難者自 会福祉協議会が主催する被災者交流会や仙 意味合いもあります。そのため、岩沼市社 たちに語り継いでいけるようにしたいという な時間を過ごすようにしています。 立場についての話し合いを通して、津波や地 治会「双萩会」に参加しています。 また、避難者同士の交流にも参加するよ お互いの自立のために有意義 故郷をどのように 私たち

とともに時間を過ごしていきたいと思います。 で続けていた日々を思うと残念ですが、いつ かまた双葉町に戻れる日々を夢見て、孫たち たままです。亡くなった夫と共に、二人三脚 被災と同時に長年続けていた商売も休業し





うに感じられます。また、補償や賠償、 進む反面、 以外の場所での生活を強いられていること等 ら間もなく4年になりますが、故郷の荒廃は なと感じることも少なくありません。 についての「世の中の誤解」も相変わらずだ 大地震と大津波、そして原発事故の発生か 世間の関心は薄れていっているよ 故郷

を示す決心をしました。

どが思い出されます。 ますが、 を覚えることは消えることはありません 上にわたりお世話になった皆さんの笑顔な 車窓から見える町の風景からは、半世紀以 ある種の畏れを実感させられます。 づけられています。 子を目の当たりにするたびに、自然の力に は、野生動物が闊歩し、 時折、 日々成長していく孫たちの姿を目にす 前向きに生きていかなければと勇気 人の息遣いが無く、屋敷や田畑に 一時帰宅のために故郷に立ち入り 悲しくみじめな気持 草木の生い茂る様 道中、

> ます。 町が受け入れを表明するに至りました。 落の庭先にまでも置かれ続けている除染廃 ん。 時帰宅も、 区はその姿を失い、今後数十年間、 中にあります。 の自宅がある郡山地区はその建設候補地 いと、断腸の思いで、施設受け入れに理解 本格的な復旧・復興のためには避けられな 棄物が入れられた「黒い袋」の山を見ると、 まうと思うと気持ちの収まりがつきませ ることはできなくなります。もちろん、一 先日、 しかし、 中間貯蔵施設の建設につい その帰宅先が消えることになり 県内各地、それこそ山深い集 親しんだ場所が無くなってし 同施設の建設によって、 帰還す 地  $\bar{O}$

双葉に居れば考えずに済んだことでは

いわき市

私たちは長女夫婦や孫たちと共に、

町を

東京都内で生活

とは多々あります。 せんが、「双葉の自宅だったら、 のように生活音を気にする必要こそありま ですが、学校にもなじむことができ、 なろうとしています。孫は2人とも小学生 んなこともできるんだけどな…」と思うこ に伸び伸びとしています。東京にいたとき いわきでの生活を始めて間もなく1年に もっとこ 元気

ようと思います。 な夢の町「ふたば」の実現に夢を抱き続け 暮らそうとも、「ふたばを後世に!」を合 体的に向き合うことになりますが、 言葉にして、 今後、私たちは中間貯蔵施設の建設と具 世界から羨望の的になるよう どこで





もいました。 楽しい時間を過ごすことができました。私と なったホテルに宿泊でき、時間を気にせずに あり、主催した町の配慮で、出席者は会場と 結婚して子連れ出席の新成人となった同級牛 活を続けている状況での成人式ということも 校卒業以来、5年ぶりの再会になる人たちも と離ればなれになってしまいましたが、中学 同じように学生がほとんどでしたが、中には、 いて、久々の再会を喜び合いました。避難牛

園や児童館でのボランティア活動にも積極的 は同保育園に行ったり、高校進学後も、保育 の時、授業の一環として行われた職場体験で に参加していました。 諭になりたいという夢がありました。中学生 の憧れがあり、幼い頃から保育士や幼稚園教 私は、双葉保育園でお世話になった先生へ

たが、同年5月、会津坂下高校内に双葉翔陽 た。町を離れてから、各地を転々としました 活していた同級生・伊藤遥さんと励まし合い は、猪苗代から列車を乗継ぎ片道約2時間の 後の混乱の中、学校はどうなるのか心配でし が、平成23年4月からは、避難所となったホ 長時間に及ぶものでしたが、同じ避難所で牛 高校のサテライト校が開設されました。 通学 テルリステル猪苗代で生活しました。 震災直 被災当時、私は双葉翔陽高校の1年生でし

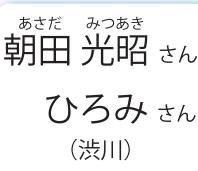
> 生活しています。 同避難所閉鎖後は、 ながら、学校生活を送ることができました。 家族と共にいわき市内で

参加しました。避難以降、多くの同級生たち

1月3日、いわき市内で行われた成人式に

ど「人」が相手だけに、教科書に出てくる も少なくありませんが、この3月には、卒業 として働きたいという思いが強くなりまし りました。現場での実習は、 で、成人入所者の入浴補助や夜勤などもあ けでなく、障がい者施設での実習を経験し ことを体験しましたが、幼稚園や保育園だ とで、同短大に進むことにしました。学校の きたいと思っています。 ありましたが、 しないことも多く、戸惑いや失敗なども多々 ような「もっともらしい理屈」だけでは通用 ました。そうした施設の実習は泊まり込み 比べると、時間の密度が濃く、大変なこと 授業は、 況の中、 たいと思っていましたが、避難生活という状 生です。避難前は福島市内の大学に進学し た。卒業後は保育士や幼稚園教諭として働 を迎えます。進学後の2年間、さまざまな 家族のもとから通える学校というこ 実習などが多く、普通の大学生に いわき短期大学幼児教育科の2年 改めて保育士や幼稚園教諭 幼児や児童な

心に立ち返り、 この春からは、「社会人1年生」として、初 人になったという自覚には達していませんが、 歩を踏み出していきたいと思っています。 成人式を迎えましたが、正直なところ、大 仕事をはじめ、大人としての







災当日、中学校の卒業式を迎えたばかりだつ 都内に向かい、しばらく生活していました。 川俣町の避難所を経て、 た次女は、この4月で大学2年生になります。 丁度いい物件がありませんでした。 回りましたが、「帯に短し、 活再建の場を探しました。 各地で働きながら、 を東京に残し、 カーの運転手として働き始めました。 たちの学校について目途がついた後、 る余裕はありませんでした。住居や子ども 避難者支援対策が講じられるのを待ってい 避難により収入が断たれ、先行き不安の中、 月には次男が成人式を迎えました。また、被 してから3度目の冬を迎えています。 大型自動車運転免許があるため、 私たち一家は、避難指示で町を離れた後、 静岡、 農業の再開を含めた生 千葉、 長男を頼り、 関東各県を見て 南相馬などの 襷に長し」と 家族

災前より取引があった資材業者から、 スムーズに進み、平成2年12月、東京から のが、現在生活している物件でした。 相当に手が掛る状態でした。 長期に渡り無人で放置され、農地は数年以 通いながら建物の修理にとりかかりまし に見に来てみると、人の縁もあって、 そんな中、インターネットで目に留った 建物は築年数が経っているのに加え、 耕作放棄地になっていたために、 そんな中、被 話が

> 中心に直売しています。 けています。大きくて肉厚のしいたけは、 たことが縁でお付き合いが続いている喫茶 り好評を頂いております。生産したしいた 近所の皆さんをはじめ、この地域の方々よ ようなやり方、同じような規模で栽培を続 タートすることができ、 たけ菌床の提供を受けたり、地域の皆さん 紹介いただいた障がい者施設などを この地を初めて訪れた時に立ち寄っ しいたけと水稲の栽培をス 双葉町の時と同じ

う、子どもや孫の成長を糧に、 する想いや先祖代々のお墓の問題など、 めるとキリがないため、あまり考えないよ くの悩みがあることも事実ですが、考え始 合いながら生活しています。 福島県外へと避難をしたため、



栽培中の菌床しいたけ(左上) 飼育を始めたヤギ (右下)



選花 さん(羽鳥) 双葉町立双葉北小学校6年 野村

私の夢は、イラストを描く仕事につくことです。毎日好きなイラスト を描くことは楽しいと思います。小さい頃から色々な色を使って 絵を描くことが大好きです。

学校では、保健のポスターを描いています。

将来は、避難をしている人たちに、少しでも楽しい 気持ちや笑顔になってもらえる絵を描けたらいいなと 思います。

夢を叶えるために、今できる勉強を頑張りたいです。



の皆さんは大授与と誓いの じ、元気をもらいました。の人の支えがあるから」と笑顔で話す新成人に頼もしさを感難生活で人生の視野が広がった」「今の生活があるのも周りながらの高校生活。大変な苦労があったと思いますが、「避ながらの高校生活。 今月の表紙は、1日の行事が開催されまし 高校1年生の終わりに原発事故が起き、避難先を皆さんは大変立派な態度で式に臨んでいました。がマスコミなどで取り上げられましたが、双葉町 がマスコミなどで取り上げらりと誓いのことばの場面です。 ・シフル 2月に入り、 寒さを乗り切っ エンザが流 人式やダルマ市 月 3 行しています。 %面です。 年中で一 ていきましょう。 日に挙行され など町 今年も新 民の皆さんがたくさん集ま番寒い季節を迎えました。 の皆さんがたくさん集ま 体調管理には十分気を た成 成人の立た 避難先を転 双葉町 立ち振る無の成人証書 0 が振る舞 新 Þ 成人

をとうたかぶみ 佐藤孝郁くん(郡山:5歳)と佑亮くん(3歳)

# 連絡先

○いわき事務所 〒974-8212 福島県いわき市東田町二丁目19-4

**2** 0246-84-5200 FAX 0246-84-5212 0246-84-5213

✓ futaba@town.futaba.fukushima.jp

○郡山支所 〒963-8024

福島県郡山市朝日一丁目20番2号

**3** 024-973-8090

FAX 024-933-5120

☑ fukushima@town.futaba.fukushima.jp

○埼玉支所 〒347-0105

埼玉県加須市騎西36番地1 加須市騎西総合支所1階

兄弟の笑顔です。「ぼくたちケンカするけどじ

**5** 0480-53-7780

FAX 0480-53-7266

⊠ saitama@town.futaba.fukushima.jp

いちゃん、ばあちゃんが大好き!」

○双葉町公式ホームページ http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/

携帯サイト http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/m/

○双葉町公式フェイスブックページ つなげよう つながろう ふたばのわ

http://facebook.com/fukushima.futaba 

